

# 2026年1月 あたらしくはいったほん

タイトル	著者
<b>[4] 自然科学(しぜんかがく)・医学(いがく)</b>	
理系脳をぐ〜んと伸ばすたのしすぎる算数	横山 明日希 // 著
生命のつながりとしくみ図鑑	DK社 // 編
人間のつくりかた	柳田 理科雄 // シナリオ 監修
おいしゃさんにいくときの絵本	WILLこども知育研究所 // 編 著
「病院がきらい」「診察がこわい」「おいしゃさんが苦手」…。そんな子どもたちの不安を少しでも和らげるための本。待合室で気をつけること、診察で伝えることから、お薬の飲み方まで、イラストでわかりやすく紹介。	
<b>[5] 技術(ぎじゅつ)・工業(こうぎょう)・家庭(かてい)</b>	
橋のひみつ	マリサ // まんが
毎日たくさんの人が利用する橋。橋にはどんな形があるの？ 人びとのため、社会のために、どんな橋がつくられている？ 橋の役割や種類、歴史などを、まんがでわかりやすく解説する。豆知識も掲載。	
<b>[6] 産業(さんぎょう)・農業(のうぎょう)</b>	
モビリティサービス会社図鑑	三菱オートリース株式会社 // 監修
自動車を中心としたモビリティの導入から運用・メンテナンス、廃棄に至るまで、ライフサイクル全体に関わるサービスを提供している、モビリティサービス会社の仕事の具体的な内容を、イラストとともにわかりやすく紹介。	
<b>[9] 文学(ぶんがく)</b>	
バレエの宝石箱	キャリル ハート // 文
「白鳥の湖」「ねむれる森の美女」「火の鳥」「くるみわり人形」…。4つの古典的なバレエの名作を子どもにもわかりやすくまとめ、オールカラーのイラストとともに収録した物語集。それぞれのお話やバレエの歴史の解説つき。	
がっこうのおばけずかん	斉藤 洋 // 作
ひろしま絵日記	中澤 晶子 // 作
さくら図書館のひみつ	西村 友里 // 作
読書感想文が終わらない!	額賀 濤 // 作
まるみかん大一番	まはら 三桃 // 作
転校先の小学校が思っていたのとちがった 1	緑川 聖司 // 作
ユニークなクラスメイトや先生から、ぶっとんだ授業に遠足、ヘンテコなお店まで、転校初日から個性的な小学校でのありえない洗礼に戸惑いっぱなし、つつこみっぱなし! ついつい吹き出してしまう新感覚のショートショート。	
運命を変えるチャンスはなぜか突然やって来る	今村 翔吾 // 著
ヨークシャーの丘の幽霊	マークス セジウィック // 作

タイトル	著者
[E] 絵本(えほん)	
ねこきちのてぬぐい	かとう まふみ // 作
ペンギンたんけんたい	斉藤 洋 // 作
飛行船でさばくの国へやってきたペンギン探検隊。サソリ、フェネック、ラクダ…。つぎつぎと出会うさばくの生きものたちが口ぐちに言うのは、「あの怪物」のこと。はてさて、どうするペンギン探検隊!?	
おたすけこびととやんちゃなこいぬ	なかがわ ちひろ // 文
ようかいのもり ペろりレストラン	長谷川 あかり // さく
まんいんでーす!	平田 景 // 作 絵
いろいろなきもちのほん	メアリ ホフマン // ぶん
うれしい、かなしい、わくわく、たいくつ。気持ちにもいろいろあるよね。だけど、誰だっていやな気持ちでいるより、いい気持ちでいたい。どうしたら楽になれるだろう? いろいろな気持ちと気持ちが楽になる方法を描いた絵本。	
空をとびたいルーカスと世界でいちばんたかい本の山	ロシオ ボニージャ // 作
ベッドにのってきょうりゅうのくにへ	まつおか たつひで // 作 絵
夜、女の子が眠りにつくと、ベッドがひとりでに浮き上がって、恐竜の世界へ! そこでは、アルゼンチノサウルスの群れが川を渡っていた。溺れたこどもを助けた女の子は、アルゼンチノサウルスの産卵の旅についていくことに…。	
きまぐれレストランのおかし	宮野 聡子 // 作 絵
ひみつのはなび	MICAO // 作
わたしのともだちポルポちゃん	もとした いづみ // 文
かきごおりのゆきだるま	山岡 ひかる // 作

『ようかいのもり  
ペろりレストラン』  
長谷川 あかり / さく  
大日本図書



『まんいんでーす!』  
平田 景 / 作・絵  
ひさかたチャイルド



『まるみかん大一番』  
まはら 三桃 / 作  
小学館



『運命を変えるチャンスは  
なぜか突然やって来る』  
今村 翔吾 / 著  
岩波書店



『ベッドにのって  
きょうりゅうのくにへ』  
まつおか たつひで / 作・絵  
童心社

